



第4期プラン(区計画)において目指すこと

01 基本理念

ふだんのくらしを しあわせに

港南区では、第1期計画(平成18～22年度)第2期計画(平成23～27年度)第3期プラン(平成28～令和2年度)を通して「ふだんの くらしを しあわせに」を基本理念としてきました。第4期プランにおいても、この基本理念を継承していきます。

02 目標

第3期の目標

一人ひとりがつながり、お互いに支えあえるまちを みんなで育てる

第3期プランに取り組んでいく中で、「見守り・支えあい」が様々な取組や活動のキーワードになり各地域で浸透してきました。第4期プランでは、より身近な地域で一人ひとりが意識し、行動できるよう「見守り・支えあい」の文言を目標の中に取り入れます。

第4期の目標

一人ひとりがつながり、見守り・支えあえるまちを みんなで育てる

03 目標達成に向けた4つのアクションと12の取組

第3期プランの共通のテーマである、「知る」「つながる」「できることをやる」「支えあう」の4つは、プランの目標に近づくために大切なことです。

そのため、第4期プランでは、これら4つがより具体的な取組や活動に結びつくよう、区民の皆さん・活動団体・行政等が大事にしていくアクションとして位置づけます。

また、世代を問わず生活に困りごとがある人や複合的な課題がある世帯も多くなってきている現状を踏まえ、分野や対象者別に考えるだけでなく、「12」の特に取り組んでいきたいものを挙げて、区民の皆さん、活動団体、行政等が協力して取り組んでいくこととします。

4つのアクションと12の取組

I 知る	① 障がいや認知症など それぞれの違いや多様性を知ろう	① 多様性の理解 
	② 必要な人に必要な情報を届けよう	② 情報を伝える 
	③ 暮らしている地域のことに興味を持とう	③ 地域への興味・関心 
II つながる	④ いろいろな世代や地域の団体同士がつながろう	④ 世代・団体間の交流 
	⑤ 誰もが安心して集まれる場 つながる場を広げよう	⑤ 集いの場 
	⑥ 企業や商店・施設も地域とのつながりを広げよう	⑥ 企業・商店・施設も仲間 
III できる ことをやる	⑦ 自分自身のこと 家族のこれからを考えよう	⑦ 自分や家族の将来 
	⑧ 一人でも仲間同士でも健康づくりに取り組もう	⑧ 心とからだの健康づくり 
	⑨ 子どもも働き世代もシニアもみんなが地域で活躍しよう	⑨ 地域での役割・活躍 
IV 支えあう	⑩ ちょっとした気づきをまわりの人につなげよう	⑩ ちょっとした気づき 
	⑪ 子ども・青少年の育ちを地域で見守ろう	⑪ 子ども・青少年の育ち 
	⑫ ふだんから災害時にも助け合えるつながりをつくろう	⑫ ふだんからの助け合い 